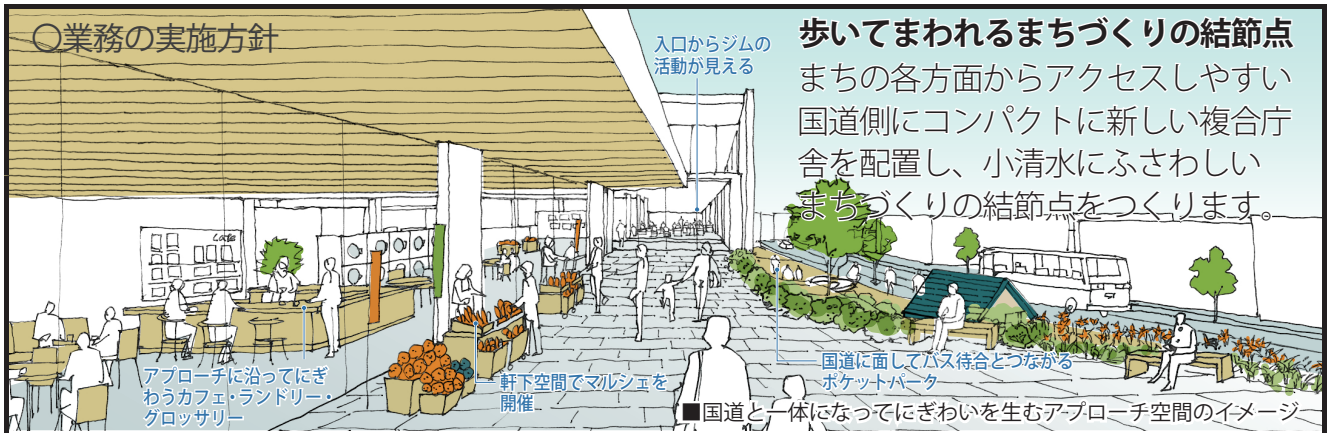


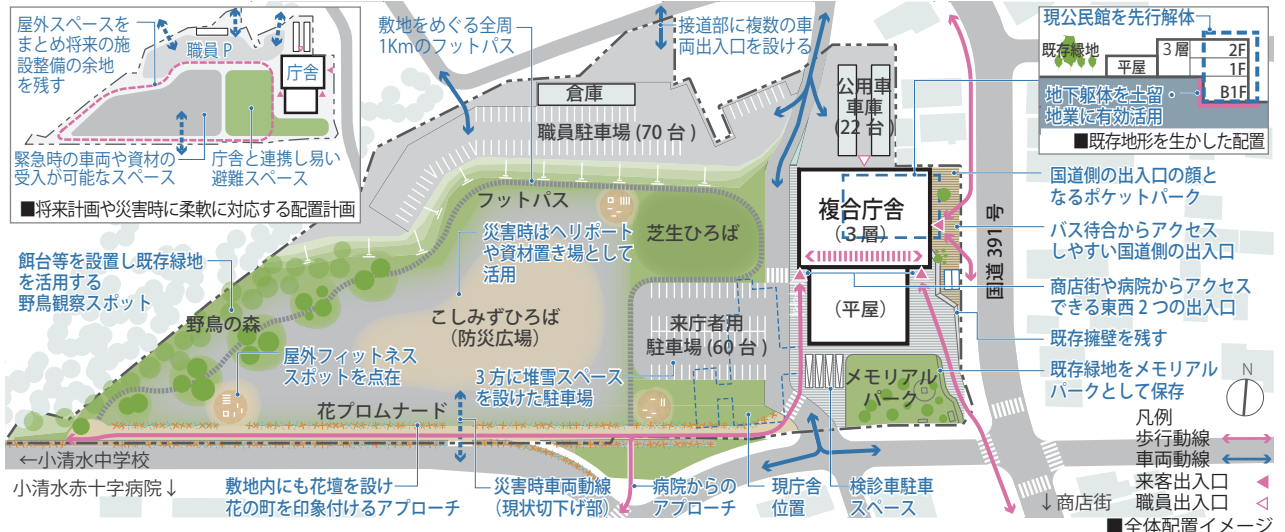
業務の実施方針及び配置イメージ図



○周辺環境を考慮した配置イメージ図

●国道のにぎわいを生む配置 ●ままとりのある屋外スペース ●既存地形を活かした配置

現状の公民館敷地を含めた東側新しい複合庁舎を配置し国道沿いに新たなにぎわいを生みます。バス待合や病院、商店街等からアクセスしやすい3か所の出入口を設けます。建物西側に広場や来庁者用駐車場をまとめ、災害時の病院との連携や将来の施設整備の余地を残します。敷地北側には職員駐車場や倉庫・公用車庫を機能的に集約します。現公民館を先行解体し、既存地形を効率的に利用しながら必要なボリュームを配置します。国道側の擁壁を残すなど大規模造成を最小限に留める土地利用計画とします。



○業務の実施体制

●豊富な庁舎設計経験を活かす組織

官庁施設全般の設計経験豊富なスタッフによりチームを編成し、庁舎建築特有の検討内容や最新技術の知見を活かし本計画にふさわしい提案を行います。

●町民参加と情報公開

町民ワークショップを複数回実施しその成果を広く町民に公開します。

